けい語の 使い分け

むずかしい ★★★ ・ ていねい語・そんけい語・けんじょう語

文法



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 線の 言葉は どの けい語かな。記号を 書こう。

㋐ていねい語（です・ます）
㋑そんけい語（目上の 人の 動作を 高める）
㋒けんじょう語（自分の 動作を へりくだる）

1 これは 弟の かばんです。 □
2 先生が 教室に いらっしゃる。 □
3 わたしが 先生に お礼を 申し上げる。 □
4 毎朝 七時に 起きます。 □
5 お客様が お茶を めし上がる。 □
6 明日、わたしが 先生の お宅（たく）に うかがう。 □
7 先生が 新しい 本を お書きになる。 □
8 ぼくが 校長先生を ご案内する。 □



ヒント

目上の 人の 動作を 高めるのが そんけい語、自分の 動作を へりくだるのが けんじょう語、「です・ます」で ていねいに 言うのが ていねい語だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント
文法 ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）